

## 住民税の納付について

**Q** 会社経営の特別徴収は、平日の銀行、郵便局、市役所でしか払えません。期日に間に合わないことがあるので、コンビニエンスストアや口座振替などでも払えるようにしてほしい。

**A** 口座振替について、金融機関と協議し、できるよう検討していきたいと思います。

また毎週火曜日は、市役所の開庁時間を午後7時まで延長していただきますのでこちらもご利用ください。

## 小中一貫教育について

**Q** 市の教育大綱により南河内地区で、薬師寺小学校、吉田西小学校、吉田東小学校を廃止して、南河内中学校に新たな校舎を建設し統合するということですが、メリットとして挙げている「中一ギャップの解消」は本当に図れるのでしょうか。

また、南河内地区だけが一体化教育となるのはなぜでしょうか。

**A** 9年間の一貫した教育の中で、子どもたちを育むことで、子どもたち一人ひとりの学習面や生活面におけるつまづきが明確になり、それに基づいて適切な教育や指導ができると考えています。そのため、子どもたちのことを一番に考えて小中一貫教育というシステムに移行していきたいと考えており、一人でも多くの子どもたちに中学校進学時の障壁を越えていって欲しいと考えています。

南河内中学校区においては、学校規模を考慮し施設一体型の義務教育学校が、小中一貫教育の有効な方法と判断しましたが、他の中学校区においても児童生徒数を鑑みた学校の規模や立地条件等を考慮し、地域にあった小中一貫教育を実施していきたいと考えております。

## 水道水の水源について

**Q** 市の考え方に、地下水と表流水のバランスを確保する方針とあるが、地下水だけではなぜいけないのか。

**A** 水道管理者として、一番のライフラインである水道に万が一があっては困るので、不測の事態に対して万全の対策をとる必要があります。地下水の利用には、地盤沈下や水質汚染などの問題がないとは言いきれません。

**Q** 思川開発事業に参加し表流水を導入すると、国が作るダムや県が新たに整備する水道施設の費用負担で水道料金が増えるのではないですか。

**A** 料金の設定については、県が基礎調査を行っている段階で、条件等が示されていません。現在は、はっきりしたことが言えない状況であることご理解ください。

**Q** 水道料金のことを含め、表流水を使うことのメリット、デメリットを市民に広く説明するべきだと思います。

**A** 地下水は、長い年月をかけて地下でろ過されたきれいな水で大切な資源です。表流水は、その瞬間降った雨が流れていくというもので、あまりきれいではないとの考えも

ありますが、浄水場でしっかりとろ過をして利用できるようにしています。

地下水と表流水のメリット、デメリットをうまく組み合わせることで、必要性があるのではないかと考えています。県から条件等が示されたときは、広報等を使ってお知らせしていきます。

## 水道管の耐震化について

**Q** 水道管の耐震化が進まないと、地震のときに断水してしまいます。市の水道管の更新率は、1%以下です。施設は老朽化していきますが、どうするの。

**A** 耐震管の更新については、現在石橋にある石綿管を更新しながら耐震化を進めています。

災害時の避難所を重要給水施設管路更新事業として、優先的に整備しています。水道管の耐用年数などを踏まえ検討していきます。

## 市長といきいきランチトーク 参加申込受付中

市長と一緒にランチを食べながら、まちづくりについて気軽に話し合いませんか。市内で活動している団体の参加をお待ちしています。

### ■対象

市内在住または在勤、在学の人で構成する5〜10人程度の団体

### ■開催日時

団体の代表者と調整のうえ決定します。時間は平日の正午から午後1時です。

### ■開催場所

市役所2階202会議室

### ■費用

一人500円(昼食代実費)

### ■注意事項

本事業はこれからのまちづくりについて市長と語り合う場であり、直接の意見要望や回答を求める場ではありませんので、ご理解ご協力をお願いします。

### ■申し込み・問い合わせ先

総合政策課

☎(32)8886